

GPT-6 Sol & Luna：次世代AIの性能と圧倒的コスト効率の比較

新しく公開されたGPT-6 SolとLunaの仕様・コスト・実務性能を比較し、利用者が業務に応じて最適なモデルを選択できるようにする。

2026年9月に発表されたGPT-6 SolとLunaは、前世代の能力を維持しつつ大幅な低価格化を実現したモデルです。
Solは複雑な推論に、Lunaは大量の反復処理に適しており、特に知財実務における調査や分析の効率化が期待されています。

GPT-6 Sol (推論・工程用)

Solは「複雑な推論」に特化
業務の難易度と費用に応じて、2つのモデルを使い分ける運用が推奨される。

API料金が前世代から
約50%ダウン

\$2.00 | **\$10.00**
per 1M 入力トークン | per 1M 出力トークン

Intelligence Index



ハルシネーション(虚偽回答)
率が92%から60%に改善。
Solにおいて事実性が向上し、根拠のない公報や判例を示すリスクが低減した。



複雑な推論



両モデルとも105万
トークンの長大
コンテキストに対応
膨大な特許明細書や文献を、分
割せずに一度に処理できる容量
を備えている。



知財実務での「ハイブリッド運用」が最適解

Lunaで大量公報を1次選別し、Solで詳細な対比表を作成する構成が有効。

GPT-6 Luna (大量・反復用)

Lunaは「大量処理」に特化
業務の難易度と費用に応じて、2つのモデルを使い分ける運用が推奨される。

API料金が前世代から
約58%以上ダウン

\$0.10 | **\$0.50**
per 1M 入力トークン | per 1M 出力トークン

Intelligence Index



**キャッシュ機能の強化により
再利用料金が90%割引。**
共通の指示や資料を繰り返し参照す
る業務では、劇的な費用抑制が可能。



大量処理